

# 誰もがいざというとき、安心して頼りにできる精神科医療であってほしい

一般社団法人日本メンタルヘルスピアサポート専門員研修機構 小阪 和誠 作成

## 誰もが安心して自分らしく暮らすことができる 地域共生社会の実現を目指して



あなたが、あなたの子供が、あなたのご家族が、  
そして、私たち皆が安心して自分らしく暮らせるために



暮らしの補完

全ての人権及び基本的自由が普遍的であり、不可分のものであり、相互に依存し、かつ、相互に関連を有すること並びに障害者が全ての人権及び基本的自由を差別なしに完全に享有することを保障することが必要 「障害者の権利に関する条約」

暮らしの補完

### 一般科医療



本人のための、インフォームド・コンセント「説明を受け納得したうえでの同意」を当たり前とした、**安心して同意して受けられる本人のための適切な医療提供**



国民ひとりひとりのための、本人のための適切な良質な医療提供。  
あまりにも当たり前ですが、原則任意による医療提供（だれのための医療なのか）



緊急時であるからこそ、本人が、地域住民が、国民が、いざというときに、**安心して受けられる、頼りにできる本人のための、地域住民のための、国民のための救急医療**

### 精神科医療



STOP



非自発性入院の先にある**隔離・身体的拘束**や**入院治療時における体験**において、その後の

**「精神科医療」そのものを拒否したくなる切実な当事者の想い、それらを目の当たりにした家族の想い。**

そのような実態をまだまだ十分には受け止め切れていない。国民医療として、このままでよいのでしょうか。

（制度としては、「指定医の診察」、退院請求、処遇改善請求が位置付けられてはいる）

【参考】  
精神科救急入院料病棟の要件に『年間の入院患者の6割以上が非自発入院であること』とあります。

**精神科救急医療において、その入院形態は、本人同意でない非自発性入院医療に頼っている**（提供者側も、もちろん本人も望んでいないでは）

この二つの国民医療は異なっていることが当たり前なのではないでしょうか

同じ国民医療なのに・・・



必要時に医療的サポートを受ける

「メンタルヘルスの不調や精神疾患は自分や身近な人等誰もが経験するもの」(約420万人：平成29年)  
「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会」報告書より

必要時に医療的サポートを受ける

わたしたちひとりひとりが大切にしたい  
国民みんなの暮らし



すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利

# 誰もがいざというとき、安心して頼りにできる精神科医療であってほしい

「精神科救急医療体制整備に係るワーキンググループ」における「非自発性入院」の取扱い検討について、ご家族が私宛に託したお言葉

「私は嫌がる母を入院させました。  
母を半年くらいサポートしましたが、私の気力と体力の限界、また警察沙汰もあり、苦渋の決断でした。  
その時、私は“母にとって最後の砦だった”と思います。  
だから、私が母を入院させたとき、信じていた息子に裏切られたと思ったと思います。  
私は、母を入院させたかった訳でもなく、裏切りたくもありませんでした。  
ただただ、自分の限界で・・・  
彼女を守り切れなかったから・・・  
入院が唯一の方法だと思ったから・・・。



この入院は、母にも私にも大きな傷となりました。  
もし、孤独で疲弊した私に、保健医療福祉の方から入院以外の知恵を授かっていたら・・・。  
もし、即入院ではなく、1日を母と過ごし、その様子を見て入院以外の方法があったのなら・・・。  
入院以外の方法がもしできたらと、第2の私のようなものを1%でも減らしてほしいと思っています。」

彼のような想いをしっかり受け止め、彼やお母さんのような声を、そのときやその後、感じられたその切実な想いを  
わたくし自身が、きちんと受け止められるひとりの「ひと」でありたいと思うと同時に、ぜひ皆様にも、

**どのような在り方があったら、「安心して自分らしく」という暮らしを支えられるものだろうか、**

それはもちろん、**平時から緊急時までを包括的にとらえ**、**平時での対応・受診前相談**、あるいは入院外医療の提供等、  
地域での支えの在り方やこれからの地域づくり等も含めて、一緒に考えて頂けるようになってほしいと思います。

また同時に、  
**緊急時であっても、必ずしも入院による治療を要さない精神科救急医療対象者の方が、適切に良質に支えられるように、**  
**アウトリーチ型による、本人のための地域から切り離さない支援体制の構築推進**、さらには  
**重篤化防止のために、平時からの適切な地域精神保健医療福祉等支援体制**について、皆様のご助力をお願いしたいと思います。

**私たちに関することは、私たちも一緒に考えさせてください**